



青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323
URL http://www.tonyamachi.com E-mail info@tonyamachi.com 発行/平成27年7月31日



蛍光灯共同回収実験事業



会館に持ち込まれた蛍光灯

組合が「あおもり健康アップ実践企業」に認定された。6月22日(月)に青森市役所にて認定証授与式が執り行われ、組合からは藤本専務理事が出席。当組合のほか市内の企業2社も認定され、鹿内青森市長よりそれぞれに認定証が手渡された。

478本の蛍光灯が回収される 蛍光灯共同回収実験事業がスタート

今年度、実験事業としてスタートする蛍光灯共同回収の1回目(6月18日(木))に行われた。回収当日は、問屋町内の事業所において処分できずに溜まっていた使用済み蛍光灯が大量に組合会館に持ち込まれ、多い事業所だと70本を超え、31社から478本もの蛍光灯を回収した。

必要があるが、手続きが煩雑な上、費用負担も発生する。そこで組合では、組合員の負担を軽減するため、蛍光灯共同回収の実験事業を実施することとなった。

回収日は偶数月の第3木曜日で、次回は8月20日(木)実施前に組合より案内がされるので、利用を希望する場合は、申込書提出の上、回収日当日の午前9時から午後2時までの間に組合会館に持ち込みいただく必要がある。

同事業は費用無料で実施され、原則、回収量にも制限はない(ただし、問屋町内の事業所へ排出されるものに限る)。

蛍光灯のほかは電球も回収対象で、割れてしまった蛍光灯や電球も、ダンボール等に入れてあれば、持ち込み可能となっている。

組合が「あおもり健康アップ実践企業」に認定された。6月22日(月)に青森市役所にて認定証授与式が執り行われ、組合からは藤本専務理事が出席。当組合のほか市内の企業2社も認定され、鹿内青森市長よりそれぞれに認定証が手渡された。

同認定制度は、職場の健康づくりに関する取り組みを実施している民間の企業・団体等の事業所を「あおもり健康アップ実践企業」として認定することにより、働き盛り世代の健康づくりを推進するとともに健康づくり運動に取り組む機運の醸成を図ることを目的とするため、今年の5月にスタート。短命市返上を目指し、①健康診断・各種がん検診の受診勧奨②受動喫煙防止対策の実施③健康づくり担当者認定、の3つの必須項目のほか、健康教養や保健指導、運動習慣に関する取り組みの実施などの選択項目の基準を満たしている企業を「あおもり健康アップ実践企業」として認定する。認定企業は、市から健康づくりのための各種支援が受けられる。

組合では平成26年度より健康事業に積極的に取り組んでおり、認定式後には、藤本専務理事より鹿内市長にこれまで

▽三菱電機システムサービス(株)
本社 東京都世田谷区
代表者 佐久目 誠記
業務内容 電気設備工事
所在地 第二問屋町三丁目 7-21
TEL 729-8135

▽(株)技研
本社 青森県青森市
代表者 鷺尾 晴実
業務内容 土木建材資材卸業
所在地 第二問屋町三丁目 3-15
TEL 757-9980



「あおもり健康アップ実践企業」認定証授与式

組合が「あおもり健康アップ実践企業」に認定

での組合の取組を紹介したほか、今後の更なる事業推進を誓った。

共同倉庫シャッターメーカー キング工事など承認 第2回理事会

共同倉庫シャッターメーカーキング工事や組合員の新規加入等を審議する第2回理事会が6月23日(火)、問屋町会館で開かれ、審議の結果、全て原案どおり承認された。

また事務局からは、蛍光灯共同回収実験事業の申込状況や問屋町従業員モニターの委嘱、集団健康診断の実施について報告を行った。

主な案件審議は次のとおり。
一、事業委員会からの意見について
共同倉庫シャッターメーカー

新規会員が自社をPR
青森問屋町経営同友会
青森問屋町経営同友会(西中会長)の第16回会員交流会が6月26日(金)、ホテル青森で開催され、会員他24名が参加した。



同友会 会員交流会

今回の交流会では新規会員の企業紹介を実施。はじめに、今年度、新会員となった(株)元木商店の元木社長が、菓子原材料の専門問屋である同社の事業内容や取扱商品を紹介。

続いて、26年度に新規加入したコクサイ通信特機(株)の中村専務が自社業務を紹介。現在、同社が主に行っている光

ファイバーネットワーク構築の様子を写真と共に説明した。中村専務は「当社は通常のレンタル会社では受け付けていないオペレーター付きでの高所作業車を手配できるのが強み。高い場所での作業があれば気軽に相談してほしい」とPRした。

新役員を選任 青森交通安全協会問屋町支部

青森交通安全協会問屋町支部(多田支部長)の第42回定時総会が、6月25日(木)に問屋町会館1階会議室で開催され、同支部会員38名が出席した。

総会では多田支部長が議長に選任され、議案審議の結果、すべて原案どおり承認となった。任期満了に伴う役員改選については、多田支部長(有山多田商店 社長)、西中副支部長(丸文さとう(株) 社長)が再任されたほか、青森三菱自動車販売(株)問屋町ボデイ工場の福田工場長を副支部長に

新たに選任。そのほか、5名が新役員として加わった。また、総会に先立ち、「平成26年度問屋町交通安全街頭指導」の表彰が行われ、受賞者を代表して、(株)伸和産業並びに(株)誠工社に賞状と記念品が贈呈された。

問屋町支店長・所長連絡会(青友会)と青森問屋町経営同友会(同友会)の合同ゴルフコンペが、6月20日(土)に開催された。13回目となる今回は、東奥カントリークラブで行われ、両会会員ほか25名が参加した。

白球の行方に一喜一憂 青友会・同友会合同ゴルフコンペ



安協問屋町支部 定時総会

その後行われた来賓祝辞では、青森警察署の堀井安全教育係長並びに青森交通安全協会の飛澤専務理事より、同支部の交通死亡事故ゼロ記録の更なる更新に向けた激励などがあつた。

問屋町会館内にある「問屋町ストア」では、青森市プレミアム商品券が利用可能となっている。同商品券は、市内の消費拡大を目的に1セット1万2千円分を1万円円で販売するもの。問屋町ストアでもチケット販売初日で入荷分が全て売り切れなど、19万セット、22.8億円分が完売となっている。

問屋町会館内にある「問屋町ストア」では、青森市プレミアム商品券が利用可能となっている。同商品券は、市内の消費拡大を目的に1セット1万2千円分を1万円円で販売するもの。問屋町ストアでもチケット販売初日で入荷分が全て売り切れなど、19万セット、22.8億円分が完売となっている。

プレミアム商品券取り扱い 問屋町ストア

- 組合員代表者変更
- ▽丸大堀内(株) 代表取締役社長 堀内 剛博
 - ▽(株)丸大冷蔵 代表取締役社長 堀内 剛博
 - ▽(株)小田川 代表取締役社長 堀内 剛博
 - ▽東邦薬品(株) 代表取締役社長 堀内 剛博
 - ▽(株)ニッセン 代表取締役社長 堀内 剛博

発売日にはストア前に長蛇の列

のないう注意が必要である。問屋町ストアでは、千円券・500円券共に利用でき、お菓子やカップラーメンなどのほか、木曜日では新鮮野菜やフルーツなども販売しており、ぜひご利用いただきたい。

合い言葉はリサイクル！
循環型社会を目指して…
製紙原料問屋 (古紙類・機密文書他)

株式会社 伸和産業

青森中央営業所 青森市問屋町2-12-14 TEL(017)764-2755
青森西営業所 青森市油川字岡田122 TEL(017)787-3455
本社 弘前市堅田1丁目4-2 TEL(0172)35-5255

車の整備はまかせて安心

(株)問屋町カーサービス

レンタカーも取り扱っております

〒030-0131 青森市問屋町一丁目13-20
電話(017)738-4505 FAX(017)738-4556

問屋町たんしん

業務報告

▽問屋町スタッフパーティー

組合では、若手従業員が、企業の垣根を越え交流できる場となるよう、左記のとおり「問屋町スタッフパーティー」を開催しますので、奮ってご参加ください。

①日 時 9月11日(金)

午後7時～9時

②場 所 ホテル青森

3階 善知鳥の間

③参加料 2,100円

④定 員 60人

主要事項

6月 2日▽第1回集団健康診断

▽青森県中小企業診断協会理事會・通常總會

5日▽青森市産業振興財団評議員會

9日▽青森法人會定時總會

10日▽ブラザあおもり88役員會・總會

11日▽第3回問屋町合同清掃會

12日▽第1回事業委員會

15日▽金融審査會

▽津軽海峽ブランド博覧會

17日▽青森市産業振興財団理事會

19日▽第1回労務対策委員會

19日▽第2回環境対策委員會

▽青森県経営者協會定時總會

20日▽青友會・同友會合同ゴルフコンペ

22日▽市健康アップ実践企業認定授与式

23日▽第2回理事會

▽青森問屋町配送(株)第35回定時株主總會

23日▽市高度化事業団体連絡協議會理事會・通常總會

24日▽第1回問屋町従業員モーター會議

25日▽安協問屋町支部第42回定時總會

▽全国卸商業団地協同組合連合會通常總會

26日▽北日本流通ヴァン(株)第26期定時株主總會

▽青森問屋町経営同友會第16回會員交流會

27日▽同友會植林地觀察會

29日▽組合員昼食會

▽問屋町ビジネススクール

4日▽ビジネスマナー研修・挨拶、名刺交換編

9日▽営業スキル研修①

11日▽営業スキル研修②

13日▽新入社員研修(フォローアップ)

20日▽中堅社員研修①

23日▽これから学ぶ會計經理(試算表編)①

25日▽これから学ぶ會計經理(試算表編)②

27日▽中堅社員研修②

経済雑感 第七十回

(株)ビジネスブレイン

代表取締役 佐藤 博子

前号に引き続き、(株)ビジネスブレインの佐藤社長による経済雑感をお送りする。

平成28年3月高校卒業予定者の求人受付が6月22日スタートし、7月1日に一斉公開されました。

卒業予定者2,429名、就職希望者770名(31%)、内県内就職希望者448名(58%)となっています。

昨今の人材確保難から、私の周囲でも、高卒求人票を提出した企業が増えました。昨年は、年明け前には「一般求人(新規学卒者も可)」として提出して下さいと言

われるほど、企業から早期内定が出されたようです。最終的には27年3月卒業者については99%就職(27年5月末現在)との結果が出ています。企業にとって、求める人材の確保は資金調達より難しくなつたかもしれません。

退職に伴い事務職員を補充しなければならぬとの話から、「求人を出しても応募がない」「面接しても会社

の求める人材はなかなかいない」「採用してもすぐ辞めてしまう」「誰かいい人を知らないか?」とよく言われます。ある時社長に「また一から育てないといけないですね」と言ったら、「人って育てるもの? 育つものではないか」と言われ、その結果で収益を上げていき、



(株)ビジネスブレイン 代表取締役 佐藤 博子氏

人がある人育てるとは、どういったことなんでしょうと改めて考えた言葉でした。新入社員には、まず仕事を教えて、仕事をさせながら、出来ることを増やしていく。いづれ判断や責任が伴う仕事、課題解決や交渉、マネジメン

トといったより高度な仕事をしてもらうために、自分なりの努力を積み重ねてほしい。社長は(社長の気持ち) 会社が仕事として社員に望むことに対し、社員は応えるべく努力をし、勉強し結果を出す。そのことの連続が「育てると自ら育つ」を意味することと、その結果で収益を上げていき、

(完)

おいしいお菓子づくりのお手伝い

お菓子とパンの原料専門店

(株)元木商店

本社 青森市第二問屋町三丁目2番12号 TEL 739-9061
弘前店 弘前市大字神田一丁目5の6 TEL 36-4741
八戸店 八戸市類家五丁目2の14 TEL 45-2755

農林業・汎用機械 卸/販売/サービス

株式会社 ガスデン

ホンダ ヤマハ セノア オーレック その他
除雪機 発電機 草刈機 耕うん機 など
家庭、事務所に、小型でちょっといいモノを

青森市第二問屋町4丁目2-26 TEL: 017-739-7422
E-MAIL: gasuden@k4.dion.ne.jp FAX: 017-739-8186



積水ハウスグループ

積和建設のリフォーム

戸建・マンション・店舗
一般木造・鉄骨造・コンクリート造・その他

積和建設東北株式会社 青森事業所
〒030-0131 青森市問屋町1丁目13-10 TEL 017-764-3622



http://www.8tohnichi.co.jp/

東日運送株式会社 代表取締役 庄子 哲朗

【業務内容】

- ・半導体機器輸送(超精密機器)
- ・重量物機器輸送&搬入据え付け
- ・医療機器輸送
- ・遊技機輸送&倉庫管理業

本社 〒984-0015 仙台市若林区卸町4-2-2
TEL: 022-231-5036 FAX: 022-231-5634
青森営業所 〒030-0131 青森市問屋町2-13-20
TEL: 017-764-3866 FAX: 017-764-3867

マイナンバー制度等 について説明

組合員昼食会

6月29日(月)、組合員昼食会が問屋町会館1階会議室で開催され、組合員ら48名が参加した。

はじめに、マイナンバー制度について説明。講師は問屋町ビジネススクールの講師も務める、㈱ビジネスブレイン代表取締役社長の佐藤博子氏。佐藤社長は、「マイナンバーを含む個人情報とは特定個人情報であるため、知るべき立場でない人に絶対に漏らしてはならない。そのため、マイナンバーを記載した書類やファイル



組合員昼食会①

ルは、会社で事前に担当者を決め、特定の人しか見ることができないようにしなければなりません。また、マイナンバー取得の際には、会社が何に使うのか番号法で定められた範囲(税・社会保障・災害対策)での利用目的を明確にする必

要がある。業務上の手間を軽減させるためには、あらかじめ利用目的を就業規則に明記しておくとうい」と説明。
また、「従業員情報の整理や業務委託先への確認、社内規定及び保管方法の策定など、マイナンバー通知までの準備は多岐に渡る。先のことと思わず、早目に準備にとりかかることが必要」とまとめた。
次に組合員の㈱レンタルのニッケン青森営業所の陸奥所長が自社の概要と取扱いサービスについて紹介。
同社は土木・建築・産業関連機械を中心にレンタルを行っており、保有商品は6,300種類、97万点とどんなニーズにも応えられる品揃えを誇る。



組合員昼食会②

陸奥所長は「レンタルのメリットは機械の保管場所や管理が不要であること。また、貸出期間が決められたリースとは違い、必要な時に必要なものを手配できるので経費削減に役立ててほしい」と紹介した。

団地企業訪問

今回の団地企業訪問は、平成27年3月に代表取締役就任された、㈱元木商店の元木桂吾氏にお話を伺った。

同社は製菓・製パンの木枠型の道具取扱店として昭和38年に設立。その後、製菓・製パンの原材料、製造機械・器具、包装資材を取扱い、青森県内、秋田及び岩手北部の和洋菓子店やパン製造・販売店を主な取引先としている食品問屋である。

「当社では製菓・製パンの原材料、製造機械等の販売からメンテナンスまで、トータルでお客さまのサポートをしています。当社の従業員は皆優秀で、お客さまに満足して頂けるよう、日々、丁寧な仕事を心掛けています」とアピール。
業界の現状について尋ねると、「コンビニが多くなっているため、地元の小売店が年々減少しています。何でも揃うコンビニはお菓子やパンの種類も豊富で、近年では独自のブランドにも力を入れてきています。こういった状況にどう対抗していくのが課題となっており、当社としても地元小売店の特長を活かしたサポートをしていきたいです」と話す。



㈱元木商店
代表取締役社長
元木 桂吾 氏

「従業員が持っている個性を潰さず、従業員自らが輝き、スターになってくれる会社にしたいです」と力強く語った。
プライベートに話が及ぶと、「ご朱印を集めるのが趣味なので神社めぐりをしています。すべて集めるのではなく、一宮(いちのみや)という、ある地

域の中で最も社格の高いとされる神社のご朱印を集めています。去年の夏くらいから始め、これまでに3分の1くらい集めました。ご朱印集めが目的ではありませんが、神社に行く心が洗われ安らぐので、人への感謝の気持ちを感じやすくなりました。自分も始めてみて分かりましたが、神社めぐりはいいものです。他にもパラグライダーや萩焼等、やってみたいことは多いです。楽しそうだなと思ったものは1回は経験してみたいですね。最近では3日間断食をやってみました」と微笑んだ。
健康面に関しては、「気をつけようとは思ってはいるんですがね」と苦笑い。
(43歳)

編集後記

今回、組合が青森市から「あおもり健康アップ実践企業」に認定されました。これを広汎に組合員企業にも広げたいと考えています▼青森県は短命県全国一。青森市は短命市町村全国四番目。そこで組合では昨年より健康事業に取り組まれました。取組んだのは健康診断の員外拡大やインフルエンザの予防接種の拡充などです▼今年からは社員健康アップに取組んで貰うため、まず組合がということでの「あおもり健康アップ実践企業」の今回の認定でした▼転話題。前号に続き「腸が寿命を決める」から▼まず、牛肉や豚肉を大量に慢性的に摂取したらどうなるかです▼人間の腸内の温度は体温と同じ、約三七度前後。暑く湿気が多い夏と同じ環境です。夏の台所に食べ残しの肉を放っているのと同じ環境だそうですね▼これが腸内で起こるわけで、腐敗ガスや腐敗毒素が粘膜の毛細血管に入り込んで全身を循環するそうです。これが病気の原因になるそうです▼つぎに便秘が慢性化した場合の影響についてです▼便秘でも腐敗ガスや腐敗毒素や生きた悪玉菌が血流に入り込みます。慢性化するすると全身の様々な部分で毒素の蓄積が起これば、様々な疾患を発生するそうです▼最後に人体の最大最強の免疫システムは腸にあることについて▼腸管免疫には①獲得免疫という、病原体と戦った経験をつんだり異物を特定したりする優れた免疫システムがあるそうです②そして一度戦った病原体の特徴を死ぬまで忘れない免疫記憶というものもあるそうです(藤本)

みちのく銀行は地域の皆さまを応援します!

とことん頼れる 家庭の銀行

みちのく銀行 問屋町支店 ☎739-1100

RAB開発株式会社

建築設計・監理/環境整備計画コンサルタント
情報設備・通信システムの企画、設計、施工

青森市第二問屋町3丁目2番35号
TEL 017-739-1666 FAX017-739-1664

<http://www.rabkaihatu.co.jp>